

## 公開シンポジウム 「歴史的建築物活用ネットワーク」全国会議第3回 －歴史的建築物活用の新しい仕組み（案）－

「歴史的建築物活用ネットワーク（HARNET）」は、歴史的建築物を活用したい地方公共団体、まちづくり団体等で設立した任意団体です。2013年9月に国家戦略特区に建築基準法適用除外等に関する提案を行ったことから、2014年4月1日に歴史的建築物活用の「新しい運用の仕組み」が示され、特区ではなく全国を対象にした取組みが可能になりました。国土交通省・消防庁の通知発出後、約2年を経、各地で「新しい運用の仕組み」づくりがみられています。今年の全国会議では、同通知発出以降、実際に「新しい運用の仕組み」づくりに着手し始めた自治体や民間等の事例を学び、課題を把握・共有しながら議論を重ね、全国にこの取組みを広げていくことを目的に開催致します。ぜひ奮ってご参加下さい。

日時：2016年3月6日（日）13時半～17時半（終了後18時より懇親会）

会場：早稲田奉仕園スコットホール

参加費：1,000円 当日受付にてお支払い下さい

主催：歴史的建築物活用ネットワーク（HARNET）

内容：

13時30分～13時45分

【開会・趣旨説明】安藤邦廣・筑波大学名誉教授

【挨拶】内閣府地域活性化統合事務局次長 藤原豊

13時45分～14時30分

【制度説明】歴史的建築物活用に関する制度説明と最新動向 国土交通省ご担当者様

【歴史的建築物活用に関するこの1年の動向】後藤治・工学院大学教授

14時30分～17時30分

【事例報告】歴史的建築物活用の新しいルールづくり 最新動向（5地域各20分）

埼玉県川越市、富山県氷見市・射水市、兵庫県豊岡市、福岡市、大分県臼杵市

【ディスカッション】

・コーディネーター：西村幸夫・東京大学先端科学技術研究センター所長

・上記報告者、後藤治・工学院大学教授

【閉会】西村幸夫・東京大学先端科学技術研究センター所長

18時～

【懇親会】（スコットホール隣接の別会場）会費2,000円

### ◆参加申込

件名に「全国会議第3回申込」、文中にお名前、ご所属、懇親会参加有無を記載し、事務局 info@h-ar.net まで